純酸素転炉製の船体構造用厚鋼板の材質について. 耳野 享, 他…20
溶鋼酸素計の試作と応用について. 中村正十, 他…33
電気伝導度法による鋼中炭素迅速定量法. 安富繁雄, 他…38
冷間成形圧延法について. 加藤健三…44
鋼材の切欠感受性について. 出口義治…56
鋼杭用防食塗料の研究第II報—鋼杭用防食塗料の耐摩耗性試験 吉成元伸…74
尼崎製鉄技報 (1961) 1
尼崎製鉄所 No.1 高炉の第2次改修および吹入れ後の操業実績について. 藤井成美, 他…3
高炉における操業条件が生産と比におよぼす影響(I)(最近の通常操業の場合). 岡田修一…15
Al キルド鋼板の熱間まげ加工にあらわれる“ひびわれ”について. 多田剛太郎…25
新型高強度異形丸鋼の設作研究(1)(機械的性質と溶接性とからみた鋼種と形状) 佐藤益弘…37
日曹製鋼技報 1 (1961) 2
ペレタイジング法におけるベントナイト添加の影響. 佐藤良吉, 他…1
高純度砂鉄銑を原料とする球状黒鉛鋳鉄の熱処理に関する特性. 佐藤裕一郎…46
砂鉄系原料銑から製造した鋼の性質. 村上 明, 他…58
大型合金鋼鍛鋼品の白点発生に関する一考察. 東 明夫, 他…70
燃焼法による銑鉄中硫黄の沃度定量. 板原 実, 他…77
日立造船技報 22 (1961) 2
ステンレス鋼におけるクロム炭化物の電子顕微鏡的研究. 中村 勇, 他…161

(特許記事 1659ページよりつづく)

て得られる赤泥を 300～400°C において還元剤と作用せしめ, 赤泥中の微粒子状酸化鉄を還元して高純度の純鉄となしたる後, 磁気選別あるいは直流静電選別の如き機械的手段によりて前記高純度の純鉄を取出す.

酸化鉄の還元方法

特公・昭35—13203 (公告・昭35—9—12) 出願: 33—2—14, 優先権: 1957—2—15(米), 発明: フレデリッフ・バートン・セラーズ, ピーター・レオナード・ポール, 出願: テキサコ・デベロープメント・コーポレーション

酸化鉄と融剤物質とを細長い垂直還元帯において, 一酸化炭素と水素とを含む分離せるガス発生帯にて発生せる還元ガスの上向流動流に接触せしめることからなる酸化鉄例えば鉄鉱石を熔融金属鉄に還元する方法において,固体炭素質燃料をして前記発生帯中で2000～3000°F の範囲内の温度で前記燃料の重量の20(重量)%以下の蒸気と酸素含有ガスと反応せしめ以つて8(容量)%以下の蒸気と4(容量)%以下の二酸化炭素とを含有せる還元ガス流を生ぜしめることを特徴とする酸化鉄例えば鉄鉱石を熔融金属鉄に還元する方法.

低温還元鉄を主体とした金属電極

特公・昭35—13204 (公告・昭35—9—12) 出願: 33—10—7, 出願発明: 堀居太郎

酸化鉄鉱例えば赤鉄鉱, 砂鉄, 磁鉄鉱等を水素又は一酸化炭素等の還元性ガスで比較的低温度で還元して得られる海綿鉄を強圧して電極状に成型する際, 特に特殊鋼としての成分金属であるクロム, Ni, Mn, Mo, W, V 等或はそれらの合金の金属粉, 金属粒又は線, 板状等の金属片を添加して常温または加熱下において強圧成型した開放型抵抗式電気炉において特殊鋼を製造する際に用いられる低温還元鉄を主体とする金属電極.

棒材の連続鍛造装置

特公・昭35—13205 (公告・昭35—9—12) 出願: 33—3—19, 出願発明: 抜山四郎

中空金属物品の熱間押出法

特公・昭35—13207 (公告・昭35—9—12) 出願: 33—5—15 (優先権: 1957—9—6(仏), 発明: ジャン・ブフェ 出願: コントアル・アンデュストリアル・ヂチラーヂ, エ・プロフィラージ・ド・メトー

金属ストリップ鋳造装置

特公・昭35—13455 (公告・昭35—9—15) 出願: 34—3—17, 優先権: 1958—3—17 (米), 発明: ロバート・ウィリアム・ヘイズレット, リチャード・ヘイズレット, 出願: ヘイズレット・ストリップ・キャスラィング・コーポレーション

純酸系転炉

特公・昭35—13454 (公告・昭35—9—15) 出願: 33—5—28, 発明: 木下恒雄, 平野 享, 出願: 日本鋼管株式会社

炉体に電磁攪拌装置を取付け, 該電磁攪拌装置に通電せしめて溶湯を電磁力により攪拌せしめつつランスより酸素を吹きつけ吹錬せしめるようにした.

マグネシヤ金属物質とフェロシリコンの団鉱製造法

特公・昭35—13655 (公告・昭35—9—13) 出願: 28—9—1, 発明: ハロルド・エー・チム, 出願: ドミニオン・マグネシーム・リミテド

フェロシリコンの微細分割粒子を水で一様に湿らし, この湿れる粒子を水を殆ど含まないマグネシャ含有物質の微細分割粒子と混合し, この混合物を団鉱とすることを特徴とし, マグネシウムを熱的に抽出するに使用され等を1種又は2種以上を含む合金とを加えて製団し硝酸塩の融点直下の温度で加熱処理を行なつて得られた鉄鋼用窒素添加剤.

製鋼造塊用下注定盤の修理方法

特公・昭35—13810 (公告・昭35—9—21) 出願: 33—12—18, 出願発明: 大島市郎, 塩崎 充, 大島 臣